意見書（医師記入）

つくし保育園 園長 宛て

名前 _____

生年月日 _____

該当疾患に○

✕	疾患名	出席停止期間の基準 *以下の基準に基づき医師が判断する*
	麻疹（はしか）	解熱した後3日を経過していること
	風しん	発しんが消失していること
	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺、または舌下腺の腫脹が発現してから5日経過し、かつ、身状態が良好になっていること
	水痘(水ぼうそう)	すべての発疹が痂皮（かさぶた）化していること
	結核	医師により感染の恐れがないと認められていること
	咽頭結膜熱〈別名：プール熱〉 (アデノウイルス感染症も同様)	発熱、充血等の主な症状が消失した後2日を経過していること
	百日咳	特有の咳が消失していること又は適正な抗菌性物質製剤による5日間の治療が終了していること
	腸管出血性大腸菌感染症 (O157、O26、O11等)	医師により感染の恐れがないと認められていること
	流行性角結膜炎	結膜炎の症状が消失していること
	急性出血性結膜炎	医師により感染の恐れがないと認められていること
	侵襲性髄膜炎菌感染症 (髄膜炎菌性髄膜炎)	医師により感染の恐れがないと認められていること

上記疾患により療養中でしたが、現在軽快し登園が可能と判断します。

発病日：令和 年 月 日 許可日：令和 年 月 日

医療機関名および医師名

※必ずしも治癒の確認は必要ありません。意見書は症状の改善が認められた段階で 記入することが可能です。

※かかりつけ医の皆さまへ 保育所は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、上記の感染症について意見書の記入をお願いします。

※保護者の皆さまへ 上記の感染症について、子どもの病状が回復し、かかりつけ医により集団生活に支障 がないと判断され、登園を再開する際には、この「意見書」を保育所に提出してください。